

基礎看護学概論 I

担 当 者： 吉永 美代子

1年（前期） （1単位） 30時間

学習目標	1. 看護の主要概念である対象・健康・環境・看護について理解できる。 2. 看護の目的、機能、看護活動の概要が理解できる。 3. 医療従事者として看護師としての倫理を理解する。
------	------------------------------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	1章 看護の本質	看護の定義 看護の役割と機能	教科書 講義
2		看護の継続性と情報共有	プリント 講義
3	2章 看護の対象の理解	人間の「こころ」と「からだ」 人間のさまざまな捉え方	教科書 講義
4		生涯発達し続ける存在としての人間	教科書 講義
5		人間の「暮らし」の理解	教科書 講義
6		看護の対象としての家族・集団・地域	教科書 講義
7	3章 国民の健康・生活の全体像の把握	健康の捉え方 健康とは 健康でない状態とは 障害とは	教科書 講義
8		国民の健康の全体像 国民のライフサイクルと健康	教科書 講義
9	4章 看護の提供者	職業としての看護 養成制度	教科書 講義
10	5章 看護における倫理	現代社会と倫理 医療をめぐる倫理と看護倫理	教科書 講義
11		医療専門職の倫理規定：看護倫理	教科書 講義
12	6章看護提供のしくみ	看護サービス 看護制度 看護管理	教科書 講義
13		医療安全	教科書 講義
14	対象を理解する	自分自身を知る、他者を知る	プリント 講義
15	テスト		

評価基準	終講試験
------	------

教科書：系統別看護学校座 専門分野1「看護学概論」 医学書院

基礎看護学概論Ⅱ

担 当 者： 吉永 美代子

1年（後期） （1単位） 15時間

学習目標	1. 看護の概念と看護活動について理解できる。 2. 看護の変遷について理解できる。 3. 主たる看護理論家（ナイチンゲール、V. ヘンダーソンを中心に）達の看護の考え方を理解する。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	看護の概念	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の原点とその活動 ・看護に求められる倫理、氏名、社会的役割 ・ナイチンゲール誓詞に込められる看護の精神 	教科書 講義
2	2大看護理論家の看護の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ナイチンゲール「看護覚え書き」から学ぶこと ・V. ヘンダーソン「看護の基本となるもの」を理解する 	プリント 講義
3	看護の変遷	明治の医療、看護 戦前の日本の看護	教科書 講義 GW
4	歴史の中の看護師達	第二次世界大戦時の看護師たちの活動 戦後の日本の看護に影響を与えた GHQ	教科書 講義 GW
5		国際赤十字および日本赤十字の看護師の活動 近代看護の祖ナイチンゲールについて	教科書 講義 GW
6		看護職のこれからの可能性について V. ヘンダーソン～その後の看護理論家たちの看護のとらえ方	教科書 講義 GW
7		看護の変遷と看護師達について発表	GW
8	終講試験		

評価基準	終講試験
------	------

教科書：系統別看護学校座 専門分野1「看護学概論」 医学書院
 : ナイチンゲール「看護覚え書き」日本看護協会出版社
 : V. ヘンダーソン「看護の基本となるもの」現代社

基礎看護学方法論 I (基本技術 1)

担 当 者： 吉水智恵 高橋かよ子 高坂吉明

1年 (1単位) 30時間

学習目標	看護実践に必要な基本的技術を習得する。
------	---------------------

授業内容 (シラバス)

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	看護技術とは	看護技術の概念とその特殊性	教科書・DVD 講義
2	ヘルスアセスメント	ヘルスアセスメントと看護師の役割・必要物品・テクニックについて	教科書 講義
3	健康歴とセルフケア能力のアセスメント	アセスメントの視点を身につける	教科書 講義
4	心理・社会状態のアセスメント	心理的側面・社会的側面のアセスメントについて	教科書 講義
5	頭頸部と感覚器のフィジカルアセスメント	頭頸部のフィジカルアセスメント 感覚器のフィジカルアセスメント	教科書 講義/演習
6	バイタルサインの観察とアセスメント	体温・脈拍・呼吸・血圧・意識を観察する 一般状態とバイタルサインの関連を理解する	教科書 講義/演習
7			
8	フィジカルアセスメント	呼吸器系のフィジカルアセスメント	教科書 講義/演習
9	フィジカルアセスメント	循環器系のフィジカルアセスメント	教科書 講義/演習
10	腹部・乳房・腋窩のフィジカルアセスメント	腹部のフィジカルアセスメント 乳房・腋窩のフィジカルアセスメント	教科書 講義/演習
11	筋・骨格系と神経系のフィジカルアセスメント	筋・骨格系のフィジカルアセスメント 神経系のフィジカルアセスメント	演習
12	学習支援	看護における教育・指導の目的と意義	教科書 講義
13	学習支援	健康状態の変化に伴う教育・指導の特徴 健康教育の実際	演習
14	学習支援	健康教育の実際	演習
15	終講試験		

評価基準	終講試験 授業への取り組み姿勢、提出物より総合判定
------	---------------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野 1 基礎看護技術 I (医学書院)

根拠と医療事故から見た基礎・臨床看護技術 (医学書院)

フィジカルアセスメントが見える (メディックメディア)

看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実際 (ヌーベルヒロカワ)

基礎看護学方法論Ⅲ（日常生活援助技術 1）

担 当 者： 吉水智恵 池谷英宜 吉永美代子

1 年 （1 単位） 3 0 時間

学習 目標	1 生活環境調整の重要性について理解を深め、適切な援助ができる。 2 人間にとって、栄養食事の意義が理解でき、対象者に応じた食事に対する適切な援助ができる。 3 排泄の意義と重要性が理解でき、排泄に障害がある対象者に対する援助ができる。
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	環境調整技術	プライバシーの保護と環境整備、 環境の因子（換気・室温・騒音・採光など）	教科書 講義
2	環境調整技術	病室の環境と環境整備の意義 ベッドメイキングの方法、環境整備方法	教科書 講義
3	環境調整技術	ベッドメイキングの方法	演習
4	環境調整技術	ベッドメイキングの方法	演習
5	環境調整技術	リネン交換の意義とその実際（環境整備含む）	演習
6	環境調整技術	リネン交換の意義とその実際（環境整備含む）	演習
7	食事援助技術	栄養、食事に関する基礎知識、看護師の役割 ヘンダーソンの「飲食を助ける」について	教科書 講義
8	食事援助技術	食事の条件、病人食の種類 食事・栄養状態のアセスメント	教科書 講義
9	食事援助技術	対象に応じた適切な食事援助方法	教科書 講義
10	食事援助技術	食事介助の実際	演習
11	排泄援助技術	排泄の定義・意義、排尿のメカニズム 排泄物の観察	教科書 講義
12	排泄援助技術	排泄の援助を必要としている対象のアセスメント 排泄に障害がある対象への援助	教科書 講義
13	排泄援助技術	床上排泄の援助方法	演習
14	排泄援助技術	床上排泄の援助方法	演習
15	排泄援助技術	浣腸・留置カテーテルの目的、留意事項、観察 導尿の目的、実施時の留意事項	講義

評価基準	終講試験、提出物、授業態度より総合判定
------	---------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野 1 基礎看護技術Ⅱ（医学書院）

根拠と医療事故から見た基礎・臨床看護技術（医学書院）

看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実際（ヌーベルヒロカワ）

基礎看護学方法論Ⅳ（日常生活援助技術 2）

担 当 者： 高橋かよ子

1年 （1単位） 30時間

学習目標	健康生活における清潔の意義を理解し、全身の清潔ケアが原則に基づいて実施でき、病衣の交換の援助ができる。
------	-----------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	清潔・衣生活援助技術	皮膚・粘膜の清潔援助 身体の清潔の意義 皮膚および粘膜の構造と機能 疾患時の清潔の重要性身体の生活、健康生活における清潔の意義	教科書 講義
2	清潔・衣生活援助技術	衣類を用いることの意義 寝衣交換、持続輸液中の患者の寝衣交換、全身清拭、陰部洗浄 援助時のポイント、留意点、アセスメント、実施前後の評価	教科書 講義・演習
3	清潔・衣生活援助技術	整容、口腔ケアの実際	教科書 講義・演習
4	清潔・衣生活援助技術	整容、口腔ケアの実際	演習
5	清潔・衣生活援助技術	手浴、足浴とフットケアの実際	教科書 講義・演習
6	清潔・衣生活援助技術	手浴、足浴とフットケアの実際	演習
7	清潔・衣生活援助技術	病衣の交換の実際	教科書 講義・演習
8	清潔・衣生活援助技術	持続輸液中の患者の寝衣交換の実際	教科書 講義・演習
9	清潔・衣生活援助技術	全身清拭の実際	教科書 講義・演習
10	清潔・衣生活援助技術	全身清拭の実際	演習
11	清潔・衣生活援助技術	ケリーパッドを用いた洗髪の実際	教科書 講義・演習
12	清潔・衣生活援助技術	ケリーパッドを用いた洗髪の実際	演習
13	清潔・衣生活援助技術	紙おむつを使った陰部洗浄の実際	教科書 講義・演習
14	清潔・衣生活援助技術	紙おむつを使った陰部洗浄の実際	演習
15	終講試験		

評価基準	終講試験 技術試験、提出物より総合判定
------	---------------------

教科書：新体系看護学全書 基礎看護技術Ⅱ（医学書院）

根拠と医療事故から見た基礎・臨床看護技術（医学書院）

看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実際（ヌーベルヒロカワ）

基礎看護学方法論Ⅴ（診療関連技術Ⅰ）

担 当 者： 吉水智恵 池谷英宜

1年（1単位） 30時間

学習目標	1 診療検査場面における看護の役割と方法について理解し、基本技術を習得する。 2 看護実践に必要な安全について理解し、基本技術を習得する。
------	--------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	呼吸・循環を整える技術	呼吸の管理に必要な知識と看護技術 酸素療法の意義・目的 人工呼吸療法・体温管理・末梢循環促進ケア	DVD 講義
2	呼吸・循環を整える技術	吸引・吸入法の目的、種類、留意点 一時的吸入法について、持続的吸引法について等	教科書 講義
3	呼吸・循環を整える技術	吸引・吸入・酸素療法の模擬体験 酸素ポンベの着脱	教科書 講義・演習
4	呼吸・循環を整える技術	吸引・吸入・酸素療法の模擬体験 酸素ポンベの着脱	演習
5	呼吸・循環を整える技術	排痰ケアの基礎知識 体位ドレナージ	教科書 講義・演習
6	呼吸・循環を整える技術	排痰ケアの基礎知識 体位ドレナージ	演習
7	与薬の技術	与薬の管理・投与に必要な基礎知識 各与薬法の目的、適応、実施方法、留意点	DVD 講義
8	与薬の技術	注射の基礎知識	DVD 講義
9	与薬の技術	各注射方法の目的・適応と実施方法 皮下注射、皮内注射、筋肉注射、静脈内注射	DVD 講義
10	与薬の技術	筋肉注射の実際	教科書 講義・演習
11	与薬の技術	筋肉注射の実際	演習
12	与薬の技術	皮下注射の実際 静脈内注射・三方活栓（セット・滴下数合わせ）	教科書 講義・演習
13	与薬の技術	皮下注射の実際 静脈内注射・三方活栓（セット・滴下数合わせ）	演習
14	与薬の技術	輸血の基礎知識、援助の実際	DVD 講義
15	終講試験		

評価基準	終講試験 技術試験、提出物より総合判定
------	---------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ（医学書院）

根拠と医療事故から見た基礎・臨床看護技術（医学書院）

看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実際（ヌーベルヒロカワ）

基礎看護学方法論Ⅵ（診療関連技術２）

担 当 者： 進士結城

1年 （1単位） 30時間

学習目標	1 診療検査場面における看護の役割と方法について理解し、基本技術を習得する。 2 看護実践に必要な安全について理解し、基本技術を習得する。
------	--------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	感染防止の技術	感染予防対策の基礎知識	DVD 講義
2	感染防止の技術	感染経路別予防策、感染防止技術	DVD 講義
3	感染防止の技術	洗浄・滅菌・消毒・消毒薬希釈・感染性廃棄物の取扱い	DVD 講義
4	感染防止の技術	無菌操作・滅菌物の取扱い	演習
5	感染防止の技術	感染防止の技術演習	演習
6			
7	創傷管理技術	創傷管理の基礎知識	教科書 講義
8	創傷管理技術	包帯法・三角巾の実践と消毒用綿球の取扱い	演習
9	症状・生体機能検査	検査時看護の基礎知識	教科書 講義
10			
11	症状・生体機能検査	検査時看護の実際	DVD 講義
12	症状・生体機能検査	検査時看護 静脈血採血	教科書 講義
13	症状・生体機能検査	静脈血採血（モデル人形）演習	演習
14			
15	終講試験		

評価基準	終講試験、学習・演習態度、提出物より総合判定
------	------------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野 1 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ（医学書院）

別巻 臨床検査（医学書院）

根拠と医療事故から見た基礎・臨床看護技術（医学書院）

基礎看護学方法論 VII (看護過程・看護研究)

担当者： 高橋かよ子 吉永美代子

1年 (1単位) 30時間

学習目標	1 看護実践に必要な看護過程の展開を理解し、事例による看護過程の展開ができる。 2 看護に対する思考を広め、研究的態度を育成する。
------	----------------------------------------------------------------------

授業内容 (シラバス)

回	項目	授業内容	教材・方法
1	看護過程	看護過程とは 看護過程の構成要素	教科書 講義
2	看護過程	看護過程の基盤となる考え方 問題解決過程、クリティカルシンキング 情報収集と情報の持つ意味	教科書 講義
3	看護過程	看護過程の展開1・情報収集	教科書 講義・GW
4	看護過程	看護過程の展開2・アセスメント	教科書 講義・GW
5	看護過程	看護過程の展開3・アセスメント	教科書 講義・GW
6	看護過程	看護過程の展開4・関連図	教科書 講義・GW
7	看護過程	看護過程の展開5・関連図、問題の明確化	教科書 講義・GW
8	看護過程	看護過程の展開5・看護計画立案	教科書 講義・GW
9	看護過程	看護過程の展開6・看護計画立案、実施、評価、修正	教科書 講義・GW
10	記録・報告	看護記録に関する法的規定、目的及び意義 報告の目的及び意義 ・看護記録の書き方 (SOAP)	教科書 講義
11	看護研究	研究とは 看護研究とは ・看護研究の意義	教科書 講義
12	看護研究	看護研究のプロセス ・研究テーマ・看護研究における倫理の原則 ・看護研究の進め方 ・文献とは	教科書 講義・演習
13	看護研究	ケーススタディとは、 スタディの実際	教科書 講義・演習
14	看護研究	スタディの実際：はじめに 研究目的	演習
15	看護研究	スタディの実際：症例紹介 考察 結論 まとめ	演習
	看護研究	ケーススタディ発表会 *演習 (個別指導あり)	

評価基準	【看護過程】事例展開記録他 【看護研究】学習・発表態度、論文から総合評価
------	--------------------------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野1 基礎看護技術 I (医学書院)

NOUVELLE HIROKAWA 看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践 秋葉公子

臨床看護総論

担 当 者： 高坂吉明、池谷英宜

2年次（前期） （1単位） 30時間

学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康状態の経過に基づく対象者の看護を理解する。 2. 主要な症状を示す対象者の看護を理解する。 3. 治療、処置を受ける対象者の看護を理解する。 4. 事例による看護実践の展開ができる。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

授業内容（シラバス）

回	項 目	授 業 内 容	教材・方法
1	健康状態の経過に基づく看護	臨床看護総論とは 健康について（救急患者の観察）	教科書 講義・GW
2		急性期における看護	教科書 講義・GW
3		救命救急処置技術	演習
4			
5		慢性期における看護	教科書 講義・GW
6	主要な症状を示す 対象者への看護	認知に関連する症状を示す対象者への看護	教科書 講義・GW
7		急性期治療特徴（患者の特徴）	教科書 講義・GW
8	主要な症状	排泄に関連する症状を示す対象者への看護	教科書
9			講義・GW
10	治療・処置を受ける 対象者への看護	点滴・輸液ポンプ・シリンジポンプの理解	教科書 講義
11		輸液療法を受ける対象者への看護	演習
12		（留置針による点滴静脈内注射）	
13		輸液療法を受ける対象者への看護	演習
14		（寝衣交換）	
15	終講試験		

評価基準	終講試験・提出物・授業態度にて総合判定
------	---------------------

教科書：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 臨床看護総論 基礎看護学④ 医学書院

参考書：根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院

系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③ 医学書院